

平常時（日頃の備え）

普段から非常持ち出し品を常備しておく



避難場所・避難経路確認



家族で避難場所を決めておく



家具の転倒防止対策



非常時（緊急避難・安否確認・災害応急活動）

災害時の行動

大規模災害の発生

机の下に逃げたり、重布団で頭を保護する



火災の場合には消火器で消火



高い建物への避難



身の安全・安全な避難

避難口（ドア）開放・確保



情報を得る（ラジオ・携帯）



早期の避難



被害状況確認・点検



要援護者の避難支援の段取りを考える



避難訓練への参加



安全なお勧め避難路を地域で確認しておく



安否確認の方法を話し合い、決めておく



避難経路と避難先への支援



地域をハトロー



安全な指定避難所に行く



けが人の手当・救護



早期の避難



災害弱者を避難させる



安否確認と避難支援（送け遅れた人へ）



指定避難所開場



自助

共助

5.防災・減災対策

専門家による防災講演会や住民のワークショップへの参加により、地域での防災・減災への取組みとして、発災前・発災時等と、自助(自分・家族での取組み)・共助(地域での連携の取組み)の取組みをワークショップにより、住民主体で検討し、発災前と発災後に、さらに自助と共助と公助・共助に区分して整理した。(文中、●はワークショップ時に、重要と考えられたもの。)

(1) 風水害対策

1) 風水害対策 (自助)(発災前)

	発災前対策	対策の内容
自 助	①避難・避難路対策	上層階に避難 避難場所の把握 避難路の確認 家族で災害時を話し合う 家族で避難場所を決めておく 安全な避難路を知っておく
	②連絡・情報対策	情報確認 近所・みんなに声掛け 連絡方法の確認 災害時の安心シートを作り掲示する 家族の勤務先の確認
	③防災用品・備蓄対策	水・食糧・非常食を準備 非常持ち出し準備 非常持ち出し品・貴重品をまとめる 水・インスタント食品 LEDライト・長靴・リュック・水筒準備 衣類・ヘルメット・ラジオの準備 タオル・靴下・手袋 軍手・帽子の準備 ナイロン製手袋 玄関にヘルメット準備 足元確保 小銭の準備 常備薬の準備 電池・ラジオ・ラップ・笛・靴等を準備
	④その他	周辺の点検・予知

2) 風水害対策 (共助)(発災前)

	発災前対策	対策の内容
共 助	①避難対策	普段より避難先を相談して決めておく 3階以上に垂直非難 ふだんから声掛け運動
	②連絡・情報対策	町内の安否確認 電話・声掛け 災害時に近所に声かけ 家族構成を話し合っておく コミュニケーションをとっておく
	③災害時要援護者対策	寝たきり者の避難支援 病人の居所を確認 地域名簿作成 要援護者名簿作成 高齢者の所在を把握する 介護する優先順位を考える
	④備蓄・資機材対策	町会に車いすを準備 町会にリヤカーを準備
	⑤防災訓練	避難訓練

3) 風水害対策 (自助)(発災後)

	発災後対策	対策の内容
自 助	①身の安全対策	身の安全を確保 避難に適した靴を履く 入り口のカギを開けておく心掛け
	②避難行動対策	拡声器で避難を呼びかける 家族と相談して決める 3階以上に避難誘導 避難経路の確認 避難所の確認 声掛け避難 公営住宅に避難 避難誘導 安全な道を早く見つける 避難路の安全確認し、避難路を決める 高齢者の避難を誘導する
	③安否・連絡・情報対策	家族と連絡を取る 家族の安否を連絡する 携帯ラジオ携行 テレビ・ラジオでの情報 災害情報を聞く 被害状況の把握
	④その他	ガス・電気を止める 食料品確保 ブレーカーを切る 普段の準備を確認

4) 風水害対策 (共助)(発災後)

	発災後対策	対策の内容
共	①避難誘導・支援対策	高層建物に避難 3階以上に垂直非難 近所に声掛け 安全の確認 隣近所に声掛け避難
	②災害時要援護者対策	要援護者の援助 一人暮らし世帯の安全確認
助	③安否連絡・情報対策	近所の安否確認 情報を早く入手する 安否確認 不在者の確認
	④けが人救助・支援対策	近所の人・けが人の手当て・救助 リヤカーを活用 救助方法を考える
	⑤防災体制	救急隊の組織充実 若い人を集め行動隊を結成 役割分担
	⑧その他	炊き出し・湯沸し 食事は暖かいものを

2) 地震対策 (共助)(発災前)

	発災前対策	対策の内容
共 助	①避難対策	避難誘導を行う 玄関先の安全確認
	②連絡・情報対策	近所に声掛け ラジオを持ち寄る 近所の安否確認
	③災害時要援護者対策	名簿の作成 高齢者・子供の確認 独居老人に声かけ 障がい者の避難方法を話し合う
	④備蓄・資機材対策	食糧・衣料品確保係りを決めておく リヤカーを活用
	⑤防災訓練	町会での避難訓練
	⑥防災体制	リーダーを決めておく 行動隊の組織 近所の人と仲良く 町内で防災話し合い 食糧・衣料品確保係りを決めておく

3) 地震対策 (自助) (発災後)

	発災後対策	対策の内容
自 助	①身の安全対策	ドアを開放する 頭巾をかぶる テーブルの下へ
	②避難行動対策	避難経路の確認 水や食料を持ち出す 安全な場所に避難 早期避難 避難場所を決める 避難路の安全確認
	③安否・連絡・情報対策	連絡先を家に貼る 住民・近所に呼びかける テレビ・ラジオをつける 地震情報をみる 被害の大きさ情報 避難済は目印を 家族の安全を確認
	④防火・消火対策	ガスの元栓を閉める ブレーカを切る 電気・ガスを止める 火元の確認

4) 地震対策 (共助) (発災後)

	発災後対策	対策の内容
共 助	①避難誘導・支援対策	声掛け避難 逃げ遅れた人を支援する 避難所への道路確保
	②災害時要援護者対策	行動可能な人に支援依頼
	③連絡・情報対策	避難者の確認 ●安否確認、連絡先の掲示場所を作る
	④安否確認対策	近所に声掛け 安否確認済シールの貼付 安否確認の目印
	⑤救援・支援対策	救助隊の充実 救助班の結成 ●医療関係者の把握 リヤカーを活用
	⑥物資・資機材対策	水・食物の確保 女性トイレの確保 懐中電灯の確保 拡声器の利用 リヤカーの利用
	⑦防災体制	役割分担、リーダー等を決める